

平成19年4月12日  
東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

## 4月定例所長会見における千野所長挨拶内容

### 一連の不正・改ざん問題について

当社は、不正・改ざん問題における点検結果を3月30日に、再発防止対策の具体的なアクションプランを4月6日にご報告しました。私からは所員に対して、「当発電所の最重要課題は、信頼回復に向けた取り組みに全力を挙げること」と指示しており、今後は私のリーダーシップのもとで、所員一人ひとりが強い覚悟を持って再発防止対策を着実に実践し、信頼回復に向けて努めてまいります。

なお、4月24日と25日に開催する地域説明会では、一連の改ざん問題の概要や発電所における再発防止の具体的な方策をわかりやすくご説明してまいります。

### 耐震設計審査指針の改定に伴う取り組みについて

当発電所では昨年秋(9/6～10/27)に、発電所の周辺を取り囲むように合計約24kmに及ぶ4ルートの地質調査を実施いたしました。分析した結果、今回調査したルートには活断層は認められませんでした。

また、4月10日から18日までの予定で、発電所敷地内の地下探査を実施しております。今後は、この調査で得られる地質データについても予断なく分析し、今年の秋頃には、総合的な地質調査結果をまとめたいと考えています。

私どもとしては、それらの調査結果を踏まえながら基準地震動を策定し、来年12月頃までに耐震安全性評価をとりまとめてまいります。

### 火災の発生について

今年に入って火災が4件発生しており、地域の皆さまにご心配をおかけして大変申し訳ないと考えています。特に、消防長から「火災予防の徹底について」のご指導を受領しているにもかかわらず、4月4日には5号機で火災が発生し、しかも消防署への通報が発見から約3時間もかかってしまい、大いに反省しているところです。今回の事例を踏まえ、当発電所では構内の協力企業を含む全作業員に対して火災予防の徹底をはかっているところですが、同時に今回の問題点をキチンと洗い出し、再発防止に努めることにより、地域の皆さまから安心いただける発電所をめざしてまいります。

## 発電所敷地内で人工放射性物質が検出された件について

先週末にお知らせしたとおり、環境放射線モニタリングとして、四半期ごとに採取している松葉から、極微量の人工放射性物質を検出しました。私どもとしては、今回の検出を踏まえて、すでに4月10日からサンプリングを行っていますが、5月下旬までには、敷地内5地点の松葉に加えてモニタリングポスト9地点の土壌を採取・測定して、追加調査の結果をまとめたいと考えています。

## 「柏崎・夢の森公園」の寄贈について

6月2日に開園を迎える夢の森公園ですが、このたび、5月1日に柏崎市に寄贈することが決まりました。

現在、夢の森公園の工事進捗状況は、土木工事・建築工事ともに最終段階を迎え、残すところ建物の内装工事や展示物工事の一部のみとなっています。当発電所の全号機竣工を記念した夢の森公園は、平成14年に市民の皆さんによる里道づくりがスタートして以来、約5年の工事期間を経て完成を迎えることとなりますが、私どもとしては、次世代を担う子供たちの学びの場として、また、電力の生産地である柏崎刈羽地域と消費地である首都圏を繋ぐ交流の場として、積極的に活用されることを期待しています。

以 上

添付)

- 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX
- プレス公表(運転保守状況)

# 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(平成19年4月)

平成19年4月12日

## 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明		
			5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4			
1号機 110万kW (S60.9.18運開)	運転中	第14回 H17.6.14 ~ H18.5.30 停止期間 H17.6.14 ~ H18.4.30 (321日) (原子炉起動H18.4.26)															
2号機 110万kW (H2.9.28運開)	第12回定期検査中 停止期間:H19.2.19 ~	第11回 H17.9.3 ~ H18.5.9 停止期間 H17.9.3 ~ H17.12.25 (114日) (原子炉起動H17.12.22)															第12回定検による停止
3号機 110万kW (H5.8.11運開)	運転中	第9回 H18.5.12 ~ H18.9.15 停止期間 H18.5.12 ~ H18.7.27 (77日) (原子炉起動H18.7.24)															第9回定検による停止
4号機 110万kW (H6.8.11運開)	運転中	第9回 H18.4.9 ~ H19.1.11 停止期間 H18.4.9 ~ H18.12.14 (250日) (原子炉起動H17.12.11)															第9回定検による停止
5号機 110万kW (H2.4.10運開)	第12回定期検査中 停止期間:H18.11.24 ~	第11回 H17.7.4 ~ H17.11.2 停止期間 H17.7.4 ~ H17.10.8 (97日) (原子炉起動H17.10.8)															第12回定検による停止
6号機 135.6万kW (H8.11.7運開)	運転中	第7回 H17.12.10 ~ H18.5.12 停止期間 H17.12.10 ~ H18.4.13 (125日) (原子炉起動H18.4.10)															
7号機 135.6万kW (H9.7.2運開)	運転中	第7回 H18.8.23 ~ H19.1.11 停止期間 H18.8.23 ~ H18.12.5 (105日) (原子炉起動H18.12.2)															第7回定検による停止

プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

3月	75.0%
18年度累計	76.3%
運転開始後累計	77.2%

3月	457,945
18年度累計	5,492,223
運転開始後累計	79,026,893

当期発生本数	649
貯蔵庫累積貯蔵本数	20,973
貯蔵庫保管容量	30,000

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	12,008
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

## 構内従業員データ(人) (4月2日現在)

		東京電力	協力企業	比率
県内	柏崎市	826	2,614	57%
	刈羽村	81	268	6%
	その他	80	762	14%
	小計	987	3,644	77%
県外		104	1,265	23%
合計		1,091	4,909	-
		6,000		100%
協力企業社数(社)		653		

「比率」について端数処理の関係で数値と計が合わない場合がある。

## 来客情報(人) (3月末現在)

	3月	年度累計
地元	2,214	17,744
県内	1,451	22,532
県外	830	30,014
国外	43	593
合計	4,538	70,883

## 今後の主なスケジュール

予定日	内容
4月15日	ミュージックライブ(カムフィ-)
4月24日	第3回説明会(柏崎エネルギーホール)
4月25日	第3回説明会(刈羽村生涯学習センター ラピカ)
5月1日	柏崎・夢の森公園を柏崎市に寄贈(予定)
5月3日~5日	サービスホールdeこどもの日(サービスホール)
5月10日	次回定例所長会見予定
5月13日	バルーンアート教室(カムフィ-)
5月17日	エアロビクス教室(柏崎エネルギーホール)
5月17・18日	第124回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)
5月30日	夏の花のよせ植え体験教室(き・な・せ)

インターネットホームページアドレス  
<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/index-j.html>

東京電力株式会社  
 柏崎刈羽原子力発電所  
 広報部  
 0257-45-3131(代)

## プレス公表（運転保守状況）

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
	3月25日	-	大湊側雑固体廃棄物焼却炉建屋におけるプロパンガス漏れについて（区分）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月25日、大湊側雑固体廃棄物焼却炉建屋1階プロパンボンベ室（非管理区域）において、プロパンガス（LPG：液化石油ガス）濃度の異常を示す警報が発報したため、速やかに消防署へ通報した。</li> <li>・その後、現場を確認したところ、当該室内に8台保管してあるプロパンガスボンベ（直径：約1m、長さ：約2m）のうち1台のボンベのガス充填用弁（液化ガスの充填時に気化したガスを抜く弁）からガスが漏れていることを確認したことから、当該弁を閉じて漏えいを止めた。</li> <li>・調査の結果、ガスが漏れ出したボンベに付属する安全弁キャップが外れていたことから、安全弁の噴き出し動作によるボンベの振動の影響でガス充填用弁が緩み、わずかに開いた隙間から気化したガスが漏れ出したものと推定。</li> <li>・安全弁が動作した原因は、液化ガスを充填したボンベを配管によって4台連結した後に、ボンベ室内の気温差等により生じた各ボンベの圧力差の影響で、漏えいしたボンベ（気温・圧力が低いボンベ）に液化ガスが移動し、充填量が高まった状態で出口弁を閉めたため、その後の気温上昇等の影響によりボンベ内の体積が膨張したものと推定。</li> <li>・対策として、運用面では操作手順書などを見直すと同時に、設備面についても各ボンベと出口弁との間に逆流防止弁を設置する予定。</li> </ul> <p>（前回お知らせ文） <a href="http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2006/pdf/19032502.pdf">http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2006/pdf/19032502.pdf</a></p>
	4月5日	5号機	原子炉建屋出入り用二重扉の不具合について（区分）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期検査中の4月4日、原子炉建屋1階北西側二重扉において、協力企業の作業員が原子炉建屋の外側から内側に入るために二重扉内に入り、内側扉を開く操作をしていた最中に外側扉が開き、一時的に両方の扉が開く事象が発生したとの連絡が、当該作業員からあった。</li> <li>・事象発生直後の再現試験の際には、同様な事象は確認されなかった。</li> <li>・当該二重扉はハンドルを回して扉が閉まると、センサーが働いて駆動用クラッチが停止状態になることにより、反対側の扉が操作可能になるインターロック機能を備えている。</li> <li>・その後の調査の結果、閉操作した扉のセンサーが働いてから駆動用クラッチが停止状態になるまでには、電気回路の働きによってわずかな時間差があり、この間に閉めた扉のハンドルが再び開く方向に逆転すると、扉が完全に閉まらない状態のまま駆動用クラッチが停止状態になることを確認した。</li> <li>・作業員はこのような状態で内側扉を開く操作をしたため、操作中に外側扉が開いたものと推定。</li> <li>・対策として当該回路を取り外すとともに、同様の電気回路を持つ二重扉についても当該回路を取り外した。</li> </ul> <p>（前回お知らせ文） <a href="http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2007/pdf/19040501.pdf">http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2007/pdf/19040501.pdf</a></p>

## プレス公表（運転保守状況）

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
	4月6日	2号機	海水熱交換器建屋（非管理区域）での けが人の発生について（区分）	- （前回お知らせ文） <a href="http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2007/pdf/19040601.pdf">http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2007/pdf/19040601.pdf</a>